

Situation Dialogues (シチュエーション別 対話練習)

ここでは、設定された場面を元に2人(先生と生徒様)で対話をしてみましょう。

それぞれの対話に**使える便利なフレーズやリズムに触れてもらうため**、**下記の3つのステップ**を先生と一緒に踏んでみてください。

正確に答えるというよりは、あくまで**瞬発的に対話をするアウトプット力を磨くための訓練**です。

ですのであまり長い時間をかけすぎず、間違いを恐れずにわかる範囲で自由に対話してみてください^^

1回目はヒントなしでいきなり始まりますが、まずは肩の力を抜いてやってみましょう。

その後、模範解答(サンプル対話文)が確認出来ます。

最終的には**対話文を自然な流れで完成させることができる**ように頑張りましょう。

【3 STEPS】

1. 設定されたシチュエーション対話文の中に登場するBの立場に立って、A(先生)との対話を成立させてください。
(Look at the dialogue and try the conversation.)

2. サンプル対話文と一緒に確認し、その通りに対話を成立させてください。
(Check the sample dialogue and try as it is.)

3. 先生が画面共有を切ります。
対話文は見ずに、先生の顔を見ながらもう一度対話してみましょう。
(End the screen sharing and try the conversation face to face.)

★スムーズに対話ができるようになるまで、繰り返し練習してみましょう。

(After going through 3 steps one time, teachers can repeat the step 2 until students can smoothly carry out the step 3.)